

テロ対策 – 不法な侵入等の防止策 –



ワーキングの詳細
はこちらから

論点No.162

発電所への不法な侵入には様々なルートが考えられるが、発電所では不法な侵入やテロを未然に防止するためにどのような対策を実施しているのか。

第29回ワーキング
(2024.11.25) で議論

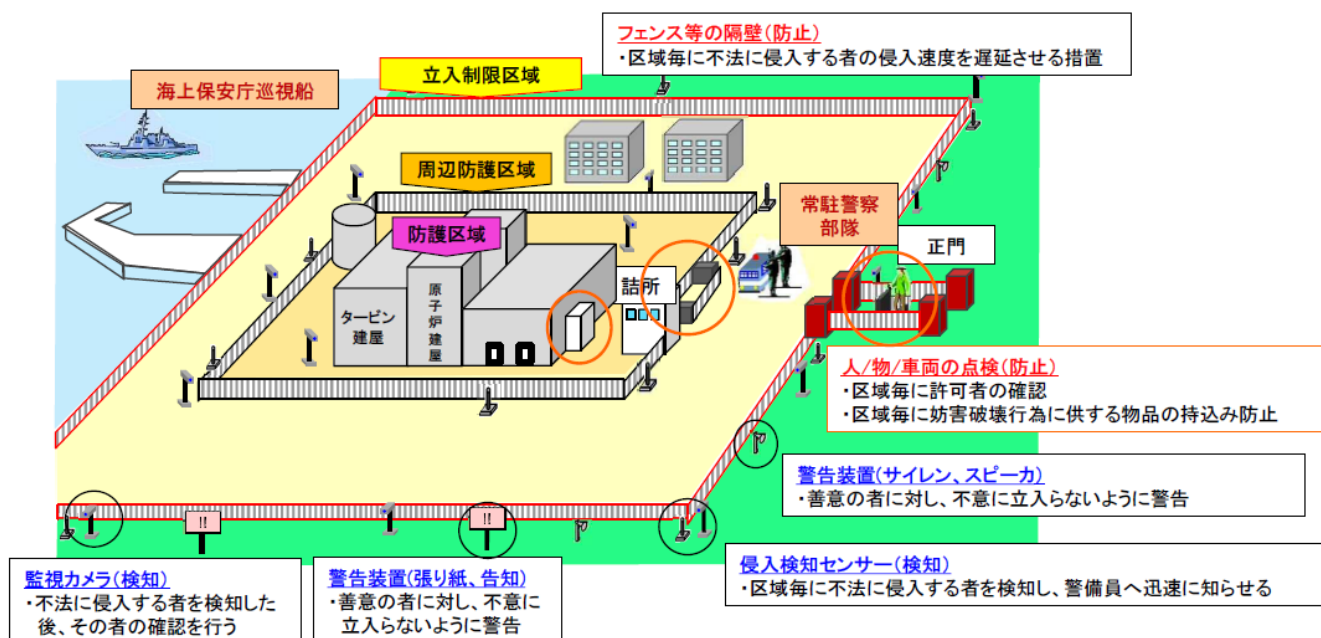
ワーキングチーム検証結果

フェンスなどによる物理的な区画のほか、警備員による巡視やカメラ、センサーなどにより常時監視していること、警察や海上保安庁により海上も含め周辺の警戒監視が行われていること、定期的に警察などと合同で侵入者対応訓練を実施していることなどを確認。

ワーキングチーム検証結果（抜粋）

○発電所への人の不法な侵入等の防止

- 人の不法な侵入を防止するための区域を設定し、柵や鉄筋コンクリート造の壁などの障壁により区画
- 警備員による発電所構内外の巡視、監視カメラやセンサー等による常時監視を実施
- このほか、警察や海上保安庁により発電所構内・周辺及び発電所沖の警戒監視が実施されている。
- 警備員による侵入者検索・対応訓練及び治安当局との合同訓練を定期的実施



発電所への人の不法な侵入等の防止（イメージ）